

独自の障害予兆検知とライブマイグレーションで あらゆる規模のビジネスの継続性を支える 「Stratus Avance ソフトウェア」

「Stratus® Avance™ ソフトウェア」は、IAサーバをFT (Fault Tolerant) サーバライクにする、ストラステクノロジーが開発した無停止型クラスタソフトウェアだ。従来のストラステクノロジー製品の堅牢性、可用性技術を踏襲し、ダウンタイムの発生を予防するという、従来のクラスタソフトウェアとは根本的に異なるアプローチでソフトウェアによるシステムの無停止運用を可能にする。極限まで簡素化された導入と運用の手順がもたらす徹底した使いやすさを低価格で実現し、あらゆる業種と様々な規模のビジネスに「意識することなく得られる無停止稼働の安心」を提供するソリューションだ。

連続稼働の安心とシンプルな運用をソフトウェアで実現

24時間365日、止まらないことを要求されるミッション・クリティカルなビジネスを99.9999%の連続可用性で支援し続ける高信頼性無停止型サーバ「ftServer®」の製造・開発に取り組んできたストラステクノロジー。同社では、30年以上にわたって培ってきた可用性技術の結集による自律連続稼働を実現した無停止型クラスタソフトウェア「Stratus Avanceソフトウェア」を製品ラインナップに加え、高信頼性

ビジネスを展開している。

Stratus Avanceソフトウェアは、ビジネス継続性をシステム連続稼働とデータ保全の両面から支える高度な信頼性を低価格で提供する画期的なソフトウェアだ。1組2台の標準IAサーバにStratus Avanceソフトウェアをインストールするだけで、処理の中断やデータ喪失といった脅威からアプリケーションを守る無停止型仮想化プラットフォームが完成する。2台のサーバに対して必要なソフトウェアは1ライセンスのみ。インストールも簡単で、担当者のスキルに関係なくおよそ1時間で完了



日本ストラステクノロジー(株)
執行役員 ソフトウェア事業本部長
本多 章郎氏

することができる (図1 参照)。

「従来のクラスタソフトウェアは、設定、検証、運用が複雑なため、その結果、高い費用がかかってしまうことがありました。Stratus Avanceソフトウェアは、ftServerをはじめとしたストラステクノロジー製品の堅牢性と可用性技術をもとに、極限まで簡素化された設定と、シンプルな運用がもたらす徹底した使いやすさを低価格で実現した製品です。業種やビジネスの規模を問わず高い信頼性のシステムを構築し運用することを、いかに簡単な方法で実現できるかを追求した製品です。」(日本

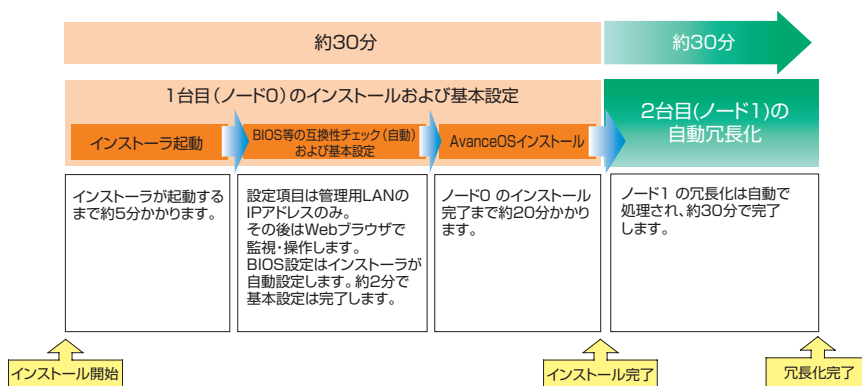


図1 Avanceのインストール ～スキルに関わらずおよそ1時間～

ストラタステクノロジー(株) 執行役員 ソフトウェア事業本部長 本多章郎氏)

障害予兆検知と自律連続稼働でシステムの無停止運用を可能に

Stratus Avanceソフトウェアは、ストラタスの堅牢性、可用性技術を踏襲し、極限までマニュアル操作を排除した設定とシンプルな運用を低価格で提供する製品だ。第一の特長であるシステムの連続稼働は、次のような仕組みで実現されている(図2参照)。

◆**自己診断による障害予兆検知**：サーバのハードウェア・コンポーネントの稼働状況を常時監視し(図2上の図)、異常や障害予兆の検知と問題への対処を自動的に実行する(図2中の図)。

◆**リアルタイムのデータ複製**：本番系サーバが処理する内蔵ディスク・ストレージのデータは待機系サーバのディスクにリアルタイムで複製(ミラーリング)され、貴重なビジネスデータは喪失や破損から最大限防護される(図2上の図)。

◆**自動ライブマイグレーションによる連続稼働**：本番系サーバにおいて障害予兆や故障を検知すると、障害発生コンポーネントをシステムから切り離し、全ての仮想マシンとアプリケーションを自動的に待機系サーバへと移動させる。この間アプリケーションは一瞬も停止することなく稼働を続ける(図2中の図)。

◆**障害の自動通知機能**：電子メール(SMTP)や管理システムへの通知

機能(SNMP)により、障害情報を管理者へ通知する(図2中の図)。

◆**二重化運転の自動再開**：故障が発生したサーバの保守が完了すると自動同期し、二重化運転を再開する(図2下の図)。

◆**シンプルな運用管理**：物理サーバと仮想サーバのリソースは、Stratus Avanceソフトウェアの一元管理コンソールからリモートで監視・管理することができる。

「ライブマイグレーション機能により、システムの稼働を止めることなくStratus Avanceソフトウェアをアップグレードすることも可能です。これにより計画停止の時間を極小化することができます。」(本多本部長)

製品標準価格は1,266,000円 共有ディスクは不要

Stratus Avanceソフトウェアには仮想化機能が標準装備され、Microsoft WindowsやLinuxをゲストOSとして稼働する柔軟で幅広いアプリケーション環境を提供する。製品標準価格はライセンス(サーバ2台一組あたり1ライセンス)および初年度サポートサービス費を含めて1,266,000円(税別)。共有ディスクや管理サーバが不要なため低コス

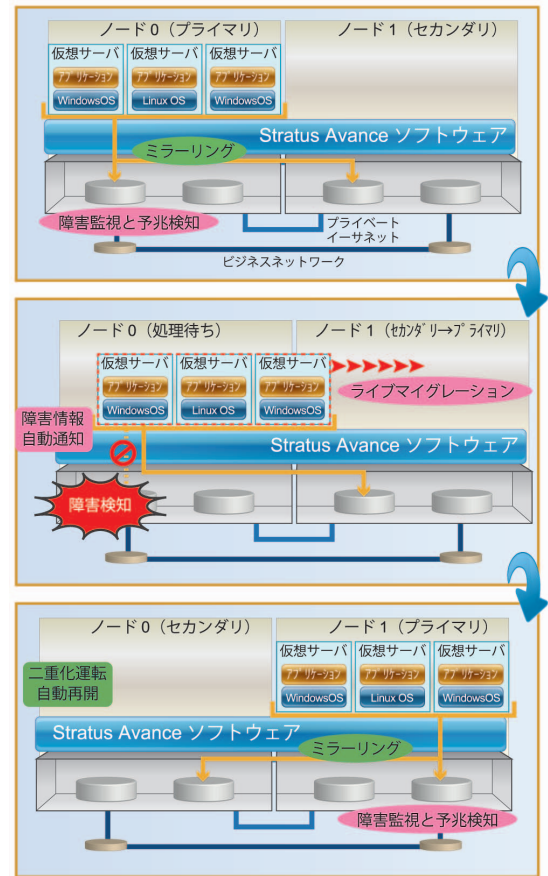


図2 自律連続稼働のイメージ

トで無停止型システムを構築できる。さらに、60日間使用できる無償トライアル版の提供や、Stratus Avanceソフトウェアの基本操作習得を目的としたトレーニング「Avanceハンズオンセミナー(無償)」も定期的で開催され、Stratus Avanceソフトウェアの堅牢性、シンプルな構築、運用を実際に体験することが可能だ。

お問い合わせ先

日本ストラタステクノロジー株式会社
ソフトウェア事業本部
TEL：03-3234-5202
E-mail：avance.jpn@stratus.com
製品サイト：http://www.stratus-avance.jp/